

ヨーロッパ青少年消防オリンピックに日本の少年消防クラブ員を派遣します

～ヨーロッパ青少年消防オリンピック派遣事業～

○ 事業趣旨

令和6年7月にイタリア共和国トランティーノで開催される第24回大会に少年消防クラブを派遣いたします。この事業は、ヨーロッパ各国の青少年との交流を深めるとともに、次代の消防防災を担う人材づくりのために行うものです。

○ ヨーロッパ青少年消防オリンピック派遣概要

主 催：CTIF（ヨーロッパ中心の国際消防組織）

※日本消防協会は平成24年に加盟

開催概要

- ・ 2年に1回開催、今回が第24回目
- ・ ヨーロッパの20数か国が参加見込み
- ・ 1チーム10名、年齢12才から16才、各国2チーム以内
- ・ 大会では、消防の実技を取り入れた障害物消防競技やスポーツ競技400メートルリレー、参加各国の文化・歴史等を発表する国際交流イベントなどが行われる予定
- ・ 令和元年スイスで開催した第22回青少年消防オリンピックの様子は当協会ホームページで閲覧可能

<競技について>

- ・ [競技規則（Wordダウンロード）](#)
- ・ [大会の様子（第22回ヨーロッパ青少年オリンピックのページが開きます）](#)

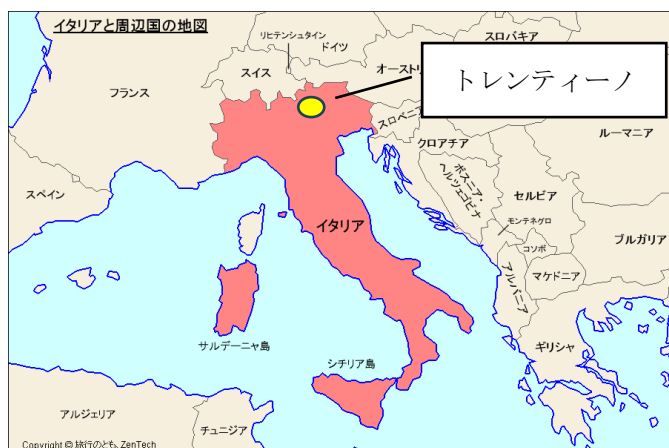


障害物消防競技



スポーツ競技400メートルリレー

1 派遣先 イタリア共和国 トレンティーノ



2 派遣期間

令和6年 7月19日(金) から 7月29日(月) までの予定

3 派遣メンバー

少年消防クラブ 4チーム

1チームにつきクラブ員5人、指導者1人 合計24人

4 派遣対象者

以下の資格をすべて満たす少年消防クラブを対象

- ・ 現に実践的な活動を行っており、今後、更にその取組みを強化する意欲をもっている少年消防クラブ
- ・ 令和6年4月1日時点で少年消防クラブに在籍する中学生及び高校1年生
(高校1年生についてはOBを含む。年齢は令和6年7月20日時点で16才以下)
- ・ 海外に約10日間滞在するため、喘息や食物アレルギー等の慢性的疾患がある場合は、かかりつけの医師に相談し、きちんと対応できる方
- ・ 選手村(宿营地)は、夏休み期間にあわせて開催地の学校施設等を使用することから、健康で仲良く共同生活ができる方
(令和元年・H29年:学校の教室で簡易ベッド、寝袋・H27年:学校の寄宿舍)
- ・ 引率者は、現に少年消防クラブの指導に当たっており、クラブの規律ある行動を統率でき、日本消防協会職員と連携を図り派遣期間中のクラブ員の安全を確保できる方
- ・ 1~2か月前に行う事前研修に参加できる方

5 費用負担

参加費用については、一人30,000円ご負担をいただきます。それ以外は日本消防協会が負担します。

(なお、旅券取得経費、お小遣い等をご負担をお願いします。)

6 応募方法

応募を希望されるクラブは、申込書を市町村担当部局及び各都道府県担当部局を経由して、日本消防協会国際部あて提出してください。

- ・ [参加申込書 \(Excel ダウンロード\)](#)

7 応募締切

令和6年2月26日(月)

8 派遣クラブの決定

関係機関が協議して3月中に決定し、関係都道府県担当部局を通じて通知します。

9 その他

- ・派遣選手団の事前研修は、5月または6月に一泊二日(土曜日・日曜日)で行う予定です。なお、経費は全額日本消防協会が負担します。
- ・大会で着用する活動服等は、日本消防協会が支給します。

問合せ先 日本消防協会 国際部(福地、鈴木、佐藤)

電話 03-6263-9542・9528

FAX 03-6263-9863